

令和2年度スポーツ庁委託事業  
「障害者スポーツ推進プロジェクト(地域の課題に対応し  
た障害者スポーツの実施環境の整備事業)」

成果報告書概略

令和3年3月  
神奈川県  
スポーツ局スポーツ課

# 1 神奈川県のパラスポーツの実施状況

## 「かながわパラスポーツ推進宣言(H27.1)」

- 1 パラリンピアンから学びます
- 2 「かながわパラスポーツ」を実践します
- 3 パラリンピック競技大会を盛り上げます

### 具体的な取組

- ・ 県大会の開催、全国大会への派遣
- ・ 「かながわパラスポーツフェスタ」
- ・ 支える人材の育成、活用 等

応募経緯

従前は、障がい者が体育館等に行ってスポーツを体験することが多かったのに対して、障がい者が日常的に生活する場(障がい者福祉施設等)でスポーツを体験してもらう。



## 2 事業の目的

### (1) 解決すべき課題の内容

- ・ 障がい者が日常的に生活する場での継続的なスポーツ機会の提供
- ・ 施設等で実践できる人材(職員)の養成

### (2) 年間スケジュール

- ① 検討会(実行委員会)の開催
  - ・ 計2回(7月、2月)の実施
- ② フォローアップ支援のアドバイザー派遣(11月～1月)
  - ・ 昨年度の派遣施設等へアドバイザーの派遣
- ③ 実践事例集の作成(11月～2月)
  - ・ 昨年度からの実践によるノウハウや実践事例を取りまとめる

### 3 取組内容

#### (1) 検討会(実行委員会)

##### ■ 検討会委員一覧

	区分	団体名	役職
1	学識経験者	神奈川県総合リハビリテーションセンター 神奈川県リハビリテーション病院	病院長
2	関係団体	(公社)神奈川県理学療法士会	副会長
3		(一社)神奈川県作業療法士会	副会長
4		(公財)神奈川県身体障害者連合会	次長
5		神奈川県知的障害施設団体連合会	障害者支援施設部会長
6		(特非)神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会	常任理事
7		神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会	会長
8		(特非)神奈川県レクリエーション協会	副会長
9		(一社)神奈川県障がい者スポーツ協会	専務理事
10		行政機関	神奈川県スポーツ局スポーツ課
11	神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課		課長
12	神奈川県教育委員会教育局支援部特別支援教育課		課長

##### ■ 検討事項

- ・ 第1回検討会(7月): 課題の把握と解決に向けた効果的な方策の検討
- ・ 第2回検討会(2月): 実施結果を共有し、今後の活用方法の検討

### 3 取組内容

#### (2) フォローアップ支援のためのアドバイザー派遣

##### ■ 対象

昨年度にアドバイザー派遣を実施した施設

##### ■ アドバイザー派遣までの流れ

- ① 相談内容の事前聞き取り
- ② 相談内容に応じて、アドバイザーの選定
- ③ 提案内容等の確認

## 2020 神奈川県 障害者スポーツ 推進プロジェクト

総合リハビリセンターで行っている体育指導やリハビリテーションのノウハウを活かしませんか  
<対象> 2019年度 アドバイザー派遣受入施設 フォローアップ支援



<内容> 神奈川県委託事業につき、派遣にかかる費用は無料です  
アドバイザーの派遣により  
◆フォローアップ支援  
◆障がいに応じた運動の紹介とノウハウの提供  
◆施設職員による実践を支援

申込期間 2020年11月16日～ 随時調整  
事業終了期日 2021年1月20日

・Zoom等によるWeb相談  
・パラリンピックメダリスト  
・鹿沼由理恵氏の出張講演  
もあわせて実施できます

### 3 取組内容

#### (2) フォローアップ支援のためのアドバイザー派遣

##### 施設からの相談内容

- ・ 施設での実践内容の評価
- ・ 施設の環境に応じた新たな運動プログラムの提案

##### 提案内容

- ・ 今までの実践内容をステップアップしたプログラムの提案
- ・ 施設利用者の運動機能や施設のスペースの実態に応じた、新たな運動プログラムの提案(簡単ボッチャ、壁の手形にタッチ等)
- ・ 身近な用具を活用した運動プログラムの提案

## 3 取組内容

### (3) 実践事例集の作成

#### ■ 目的

- ・ 昨年度からの取組みによるノウハウや実践事例を取りまとめることで、県内施設等におけるスポーツ機会提供の参考となるような事例集を作成した。

#### ■ 内容

- 1 ななさわ体操（椅子を使ったストレッチ体操）
- 2 簡単ボッチャ
- 3 風船を使ったシッティングバレーボール
- 4 テーブルで行う卓球バレー
- 5 新聞紙でフライングディスク
- 6 室内でできる運動プログラム ～手作り用具と活用方法～

## 4 今後の展望等

### (1) 事業実施の結果等

- 緊急事態宣言の発令により、アドバイザー派遣実施が1施設にとどまったが、フォローアップ支援を行うことで、施設でのスポーツの機会提供に向けた知識、意欲の向上につながった。

### (2) 今後の課題

- より多くの施設等でスポーツの機会提供に向けた体制強化
- 実践事例集の活用

### (3) 施策の方向性

- 実践事例集を広く周知、活用することで、スポーツに触れる機会の少ない障がい者が日常的に利用する施設等での機会提供の足掛かりとする。